

～松濤中の建て替え及び青山キャンパスについて～

令和7年9月1日 青山キャンパスが開校しました！



1. はじめに

渋谷区では、令和4年5月に渋谷区「新しい学校づくり」整備方針でお示しし、令和6年に実施した学校説明会において説明させていただいたとおり、学校建て替えロードマップに基づき、今後20年間で順次22校の建て替えを計画しています。

松濤中学校の生徒は、校舎建て替えに伴い、令和7年夏から青山キャンパス（仮設校舎）で学びをスタートさせています。青山キャンパスは、区が目指す学校の将来像「未来の学校」を体現した学習環境や快適な設備が整備され、生徒たちのより豊かで発展的な学びをサポートしていきます。

2. 青山キャンパスの概要

■ 施設概要

- (1) 施設名称：渋谷区立小中学校 青山キャンパス
- (2) 住所：渋谷区神宮前五丁目53番18号
- (3) 建物概要：校舎棟、体育館棟、校庭
- (4) 借地面積：約13,000㎡（敷地面積：約17,500㎡）
※敷地は東京都から借地しています。
- (5) 延べ面積：約13,000㎡
（校舎棟：約10,800㎡、体育館棟：約2,200㎡）
- (6) 構造階層：鉄骨造3階建てほか
- (7) 最高高さ：約12m

■ 鳥観図



3. 建て替えスケジュールおよび青山キャンパス等利用期間について

●松濤中建て替えスケジュール（予定）

	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度～※
松濤中		松濤中解体・新築工事 (R7.9～R11.3)				
参考：広尾中		広尾中解体・新築工事			新設 広尾中 (R11年1月開校予定)	
参考：神南小		神南小解体・新築工事			新設 神南小 (R11年8月開校予定)	
参考：鉢山中					鉢山中解体・新築工事	
参考：原外中					原外中解体・新築工事	

※原宿外苑中・鉢山中の工事完了の時期は今後の設計段階で詳細に検討し、令和10年度末を目途に確定する予定です。

●青山キャンパス・新校舎利用期間

 青山キャンパス通学

 新校舎通学

R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
小4	小5	小6	松濤中1年生	松濤中2年生
小5	小6	松濤中1年生	松濤中2年生	松濤中3年生
小6	松濤中1年生	松濤中2年生	松濤中3年生	—
松濤中1年生	松濤中2年生	松濤中3年生	—	—
松濤中2年生	松濤中3年生	—	—	—
松濤中3年生	—	—	—	—

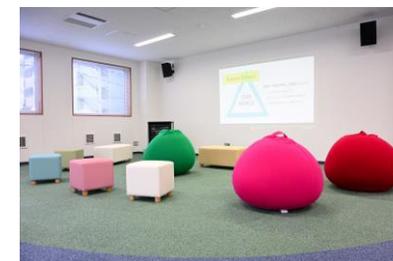
・新校舎へはR11年の春休みに引っ越し、開校はR11年4月を想定しています。

・R10年度の卒業式の開催場所については未定です。

(注) 神南小に通われている児童はR8年度夏休み明けから青山キャンパスへの通学になります。

4. 青山キャンパスの特徴

① “未来の学校”を取り入れた教育環境の整備



ラーニング・commons

② ラーニング・commonsの設置 (約200㎡)



体育館

③ 体育館は3棟整備 (大・中・小)

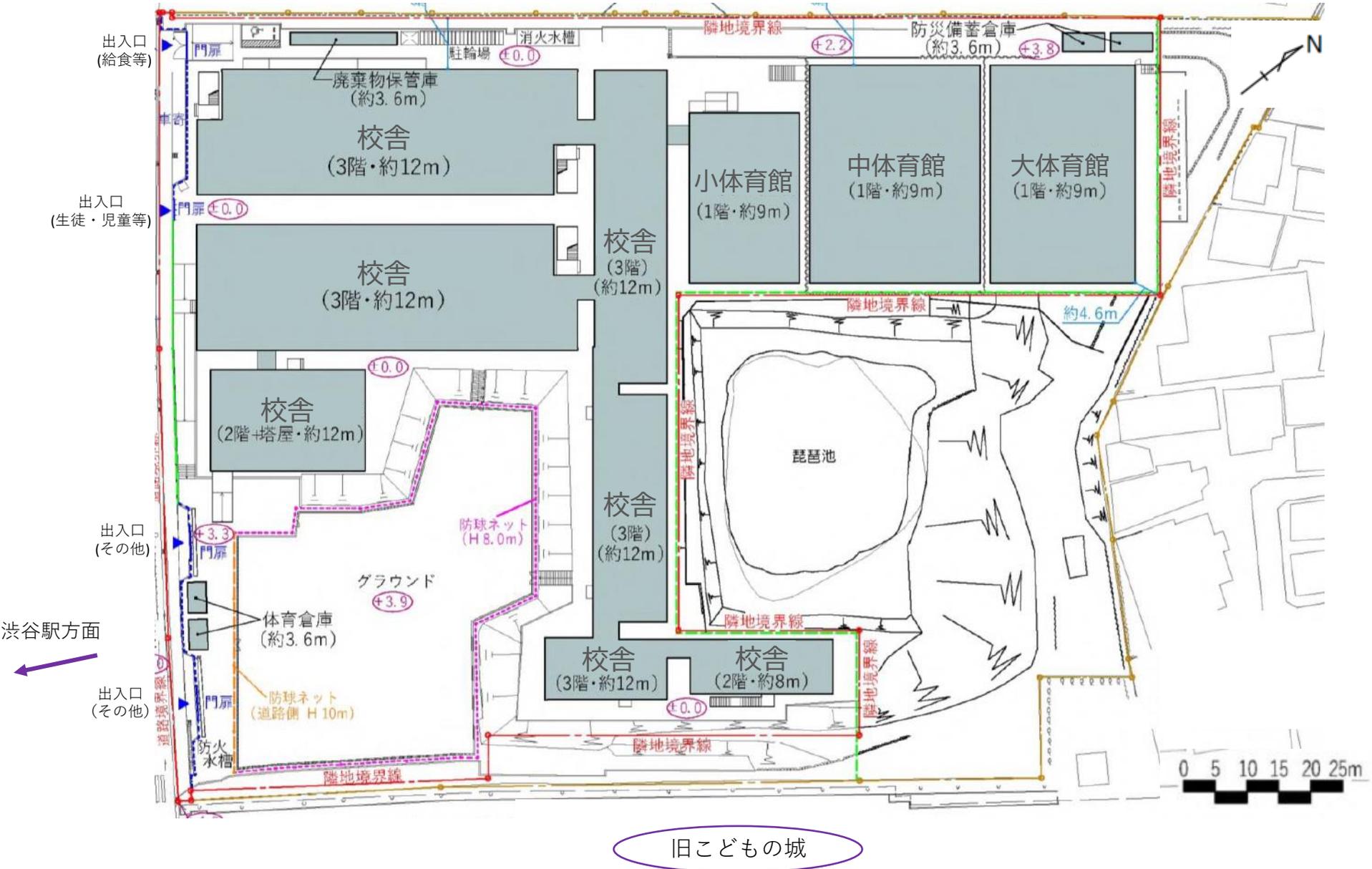
④ テニスコート2面整備



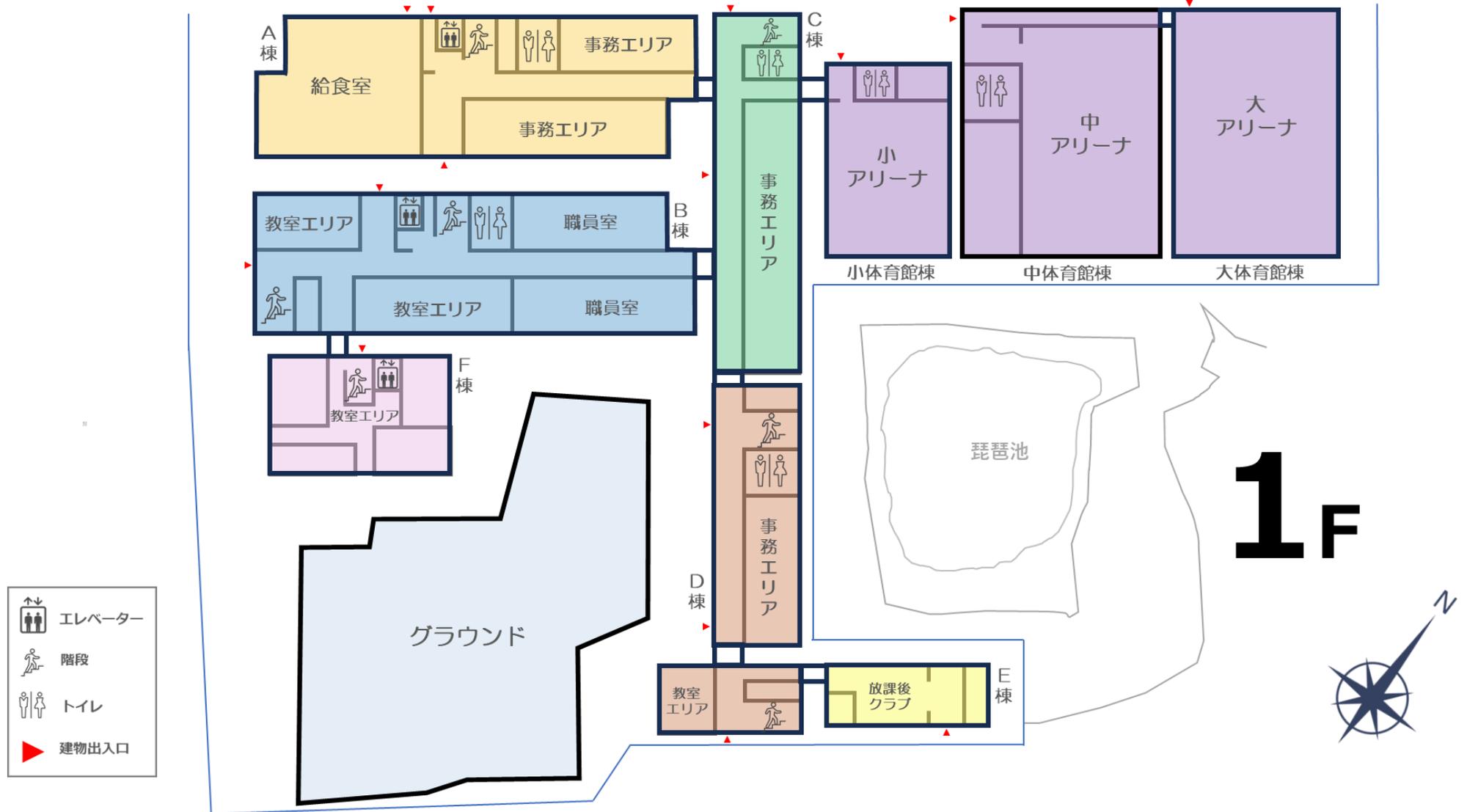
グラウンド・テニスコート

⑤ 全館空調完備、温水洗浄便座機能完備

5-1. 青山キャンパス 配置図



5-2. 青山キャンパス 1階平面図



5-3. 青山キャンパス 2階・3階平面図



6. 通学について

松濤中学校生徒の通学方法（青山キャンパスから1.5km圏内は徒歩通学を基本）

● 自転車通学

通学上の安全に支障がないと保護者が判断する場合、自宅から青山キャンパスまでの徒歩での通学距離が1kmを超える生徒（松濤中の通学区域・調整区域内の生徒に限る）及び部活動移動がある生徒については自転車による通学を認めます。

※収容可能台数を超える場合は、自宅から青山キャンパスまでの距離が遠い生徒・部活利用の生徒を優先します。

● 公共交通機関の交通費補助

通学上の安全に不安等があり、公共交通機関を利用することが適当と保護者が判断する場合は、自宅から青山キャンパスまでの徒歩での通学距離が1kmを超える生徒（松濤中の通学区域・調整区域内の生徒に限る）を対象に交通費を補助します。

※「自転車通学」と「公共交通機関の交通費補助」の併用は不可。

※スクールバスの運行はありません。

➤ **通学上の安全性・利便性のほか、各通学方法にかかる通学時間も踏まえて、通学方法を選択してください。**

7. 問い合わせ先

- 仮設校舎及び新設校舎に関すること
教育委員会事務局
教育政策課 学校施設整備第一～三係
電話：03-3463-2795

- 自転車通学に関すること
教育委員会事務局
教育政策課 教育庶務係
電話：03-3463-2969

- 学級編制・児童の入学・スクールバスに関すること
教育委員会事務局
学務課 学事係
電話：03-3463-2986

- 教育内容に関すること
教育委員会事務局
教育指導課 指導主事
電話：03-3463-3024

(参考) 渋谷区ウェブサイト

渋谷区『新しい学校づくり』整備方針
～学校施設の未来像と建て替えロードマップ～



【参考. 未来の学校通信Vol.1】



【参考. 未来の学校通信Vol.1】

みんなの学びを
広く、深く、新しく。

青山キャンパス

ICT設備などを充実させた「クラスルーム(普通教室)」をはじめ、子どもたちが主体となって学び、探究できる「ラーニング・commons」とよばれる共有スペースを整備しました。青山キャンパスには子どもたちのワクワク感を刺激し、学習意欲や想像力を引き出すためのアイデアがたくさん詰まっています。

また、キャンパス内は廊下も含めた全館空調であり、エレベーターなどバリアフリーにも配慮し、快適な学校生活をサポートします。



対話や協働を通じて子どもの創造性や探究心を育むためのスペースが、ラーニング・commons。グループワークやディスカッションだけでなく、調べものや読書活動など、個人学習にも利用可能です。



ラーニング・commons

バリアフリー

すべての利用者が安全に施設を利用できるように、エレベーターを完備。そのほかの共有スペースもバリアフリーやユニバーサルデザインを取り入れた造りになっています。



ラーニング・commons内 4つのスペース



①「グループワーク」スペース

多様な学び(ディスカッション、プレゼン、個別学習)に合わせて、自由に椅子や机のレイアウト変更が可能なグループワークスペース。



③「フォーカス」スペース

協働学習で学んだ知識を深めたり、個別の学習に集中して取り組むことができるカウンター席のフォーカススペース。



②「リソース」スペース

蔵書を自由に閲覧できるリソーススペース。必要な情報にすぐアクセスできることで子どもたちの好奇心を満足させ、知識の幅を広げられるのに役立ちます。



④「クリエイティブ」スペース

ビーズクッションやソファが配置され、リラックスしながら協働学習ができるクリエイティブスペース。プロジェクターを使ったプレゼンテーションも可能。



教室には、電子黒板やホワイトボードなど、授業に必要な基本的な設備が整っています。また、ノートPCと教科書を並べて使える従来より大きめの机を導入し、机周りには、落下防止対策も施しています。



クラスルーム

青山キャンパス基本情報



住所 神宮前5-53-18
開校日 令和7年9月1日
構造 3階建て 鉄骨造
利用校

令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 令和11年度 >>>>>
 広尾中学校(令和7年9月~令和10年12月)
 松濤中学校(令和7年9月~令和11年3月)
 神南小学校(令和8年夏休み明け~令和11年度)

鉢山中学校・
原宿外苑中学校(未定)

【参考. 未来の学校通信Vol.1】

青山キャンパス



グラウンド

青山キャンパスの運動施設

校庭には全天候型のハードコートを採用。2面のテニスコート、2レーンのトラック、50mの直線レーン、走り幅跳び用の砂場、鉄棒が整備され、基礎的な運動から専門的なトレーニングまで、さまざまな運動・競技に対応可能。

テニスコート





職員室

廊下側はガラス張り、開放感のある職員室です。扉がないので生徒と先生との距離が近く、コミュニケーションがとりやすい環境になっています。





体育館(大)

心のびと、
体のびと、
健康に。

体育館は大・中・小の3棟(空調完備)からなり、フェンシング、バスケットボール、バドミントン、卓球、ダンス、ポッチャなど、多種多様な屋内競技や部活動などに使用します。

図面

	中	大
小		

大・中体育館は、バスケットボールのフルコートが1面ずつ取れる広々とした空間で、小体育館にはミニバスケットコートが2面完備しています。





トイレ施設

すべてのトイレに温水洗浄便座を完備し、快適で清潔感のあるトイレ空間となっています。車いす利用者などに対応したバリアフリートイレも各フロアに設置しています。




【参考. 未来の学校通信Vol.1】

通学はどうなるの？
に答えます！

青山キャンパス 通学マップ

広尾中学校の
通学区域

青山キャンパスへの通学は、児童・生徒の安全確保と負担軽減を図るために、各校の通学区域などに合わせた通学支援策を用意しています。

松濤中学校の
通学区域

広尾中学校と松濤中学校の通学支援

🚲 自転車通学

対象 自宅から青山キャンパスまでの徒歩での通学距離が1kmを超える生徒(各校の通学区域・調整区域内の生徒に限る)、部活動で学校間を移動する生徒

📍 交通費補助(公共交通機関)※

対象 松濤中学校の生徒で、自宅から青山キャンパスまでの徒歩での通学距離が1kmを超える生徒(各校の通学区域・調整区域内の生徒に限る)

※広尾中学校は通学区域外への移転により、徒歩通学の困難な区域が広範となるため、スクールバスを運行します。松濤中学校は通学区域内での移転ですが、元の松濤中の位置から相当程度離れた位置へ通学することになるため、交通費補助を行います。

- ・徒歩通学と自転車通学の経路は、学校から別途示すものとなります。
- ・学校選択希望制により通学区域・調整区域の外から通う生徒は、基本的には自己負担での通学となります。
- ・令和8年夏に移転予定の神南小学校の通学支援は、今後内容が決まり次第、別途お知らせします。

🚌 スクールバス※

対象 広尾中学校の生徒(バスの発着場所は広尾中学校の通学区域内と周辺)

【参考. 未来の学校通信Vol.1】



未来の学校

西原キャンパス

準備中!

青山キャンパスに続いて令和8年夏、「未来の学校」第2弾として、渋谷区スポーツセンターの敷地内に「西原キャンパス」が完成する予定です。

この施設は、青山キャンパスと同様、学校建て替え中の仮設校舎として順次使用されるもので、まずは代々木中学校が、令和8年の夏休み明けから、西原キャンパスを利用します。

施設の詳しい内容についてはVol.2（10月発行）で詳しくお伝えする予定なので、楽しみに！



西原キャンパス

住所
西原1-40の一部

開校日
令和8年夏休み明け

構造
3階建て 鉄骨造

【参考. 新校舎イメージ図】

